

## 資料

### 県域の感染性胃腸炎患者からの 原因ウイルス検出状況 (平成16年度、17年度)

伊達佳美、片山 丘、古屋由美子

### Surveillance of Viral Gastroenteritis in Kanagawa Prefecture (2004, 2005)

Yoshimi DATE, Takashi KATAYAMA  
and Yumiko FURUYA

感染症予測監視事業の一環として、感染性胃腸炎の原因ウイルスの動向を把握する目的で、県域の医療機関から得られた感染性胃腸炎患者の検体から原因ウイルスの検索を行っている。ウイルスを原因とする感染性胃腸炎は主に冬季（12月から3月）にみられ、原因究明のため小児科定点を受診した乳幼児や小児の患者検体のウイルス検索を実施している。しかし、冬季以外にも成人を含む施設などで感染性胃腸炎の集団発生がみられる。そこで、患者の年齢に関わらず年間を通じて県域における感染性胃腸炎の原因ウイルスの動向を探るため、小児科定点を受診し感染性胃腸炎と診断された成人を含む患者を対象に原因ウイルスの検索を行った。

平成16年4月から平成18年3月に感染性胃腸炎と診断された患者の便および吐物125検体を検査に用いた。ウイルスの検出は感染性胃腸炎の主な原因となるA群ロタウイルス、アデノウイルス40/41型およびノロウイルスを対象とした。A群ロタウイルス、アデノウイルス40/41型には抗原検出用キットであるロタクロン、アデノクロン（TFB社製）を使用し、ノロウイルスには定量PCRを用いた。

検査の結果、125検体中54検体から感染性胃腸炎の原因ウイルスが検出された（表1）。検出されたウイルスは、54検体中A群ロタウイルスが14検体（25.9%）、アデノウイルス40/41型が3検体（5.6%）、ノロウイルスが37検体（68.5%）であった。検出されたノロウイルスのgen

ogroupをみると、37検体のうち34検体（91.9%）がG II、2検体（5.4%）がG Iであった。また、G IおよびG IIが同時に検出されたものが1検体あった。過去に県域で食中毒以外の感染性胃腸炎患者からgenogroupの異なるノロウイルスが同時に検出された例はないため、今後検体を増やすことにより、ウイルスの感染状況や流行の把握が可能になると思われた。

患者の年齢を乳幼児（6歳未満）、小児（6歳から14歳）、青年期と壮年期（15歳から64歳）および高齢者（65歳以上）に分け、ウイルスの検出状況を年齢別にみると、A群ロタウイルスは6歳未満の乳幼児からの検出数が最も多く、次に65歳以上の高齢者からであった。A群ロタウイルスによる感染性胃腸炎は、主に乳幼児を中心に流行することが知られているが、高齢者からも検出されており、乳幼児以外でも感染性胃腸炎の原因としてA群ロタウイルスを考える必要があると思われた。アデノウイルスは6歳未満の3検体から検出された。ノロウイルスは全ての年齢で検出された。

月別の検出状況をみると（図1）、A群ロタウイルスは平成17年2月と4月、平成18年1月と3月に検出されている。全国的な傾向として、A群ロタウイルスが検出される時期はノロウイルスの検出がピークを迎えた後であるが、その傾向と一致していた。また平成18年3月には11検体から検出され、この11検体のうち10検体は小田原市内の定点医療機関から提供されたものであったことから、この時期に小田原地区でA群ロタウイルスの流行があったと推察された。アデノウイルスは平成16年6月と平成17年11月に検出された。ノロウイルスは、平成17年5月に検出された2検体を除き11月から3月に検出された。平成17年5月に検出された2検体はともにG Iであり、患者2名は母親（30代）と子供（9歳）であった。発症日を確認したところ、子供が発症してから2日後に母親が発症しており、家族内での感染が推測された。

今回の調査では、平成16年度の6月から12月まで検体が得られず、その間のウイルスの検出状況はわからなかつた。平成17年度の6月から10月については感染性胃腸炎の原因ウイルスは検出されなかった。非流行期のウイルスの動向を把握するには、単年度の調査では不十分であり多年度にわたる調査が必要である。今後引き続き調査を行うためには定点医療機関のさらなる協力が重要である。我々も検査結果の迅速な還元など情報の提供に努めていきたい。

最後に、本調査を実施するにあたりご協力いただきました小児科定点医療機関および県健康増進課に深謝いたします。

（平成18年7月20日受理）

表1 年齢別ウイルス検出状況

検査数	検出数	ウイルス別検出数				
		AHRV	Ad	NV		G I / G II
				G I	G II	
6歳未満	53	27	9	3		15
6歳～14歳	23	6	1	0	1	4
15歳～64歳	44	17	1	0	1	14
65歳以上	5	4	3	0		1
計	125	54	14	3	2	34
						1

AHRV: A群ロタウイルス Ad: アデノウイルス40/41型 NV: ノロウイルス

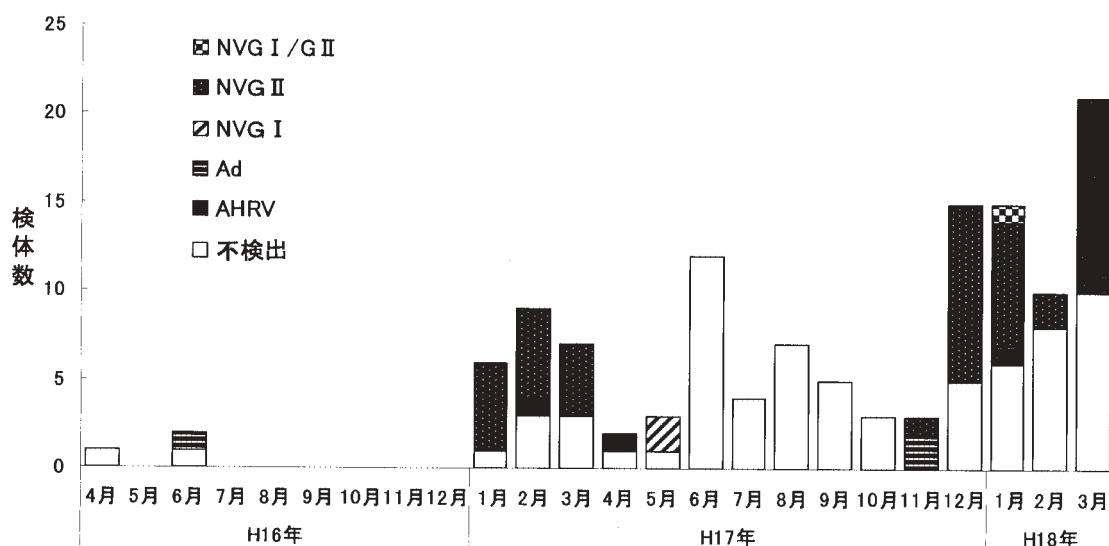


図1 月別ウイルス検出状況